

協賛金等の募集について

1 募集概要

(1) 対象

企業、団体及び個人

(2) 募集内容

①協賛金

大会の広報・配布物・会場設備・運営等に要する資金の提供（1口1万円）

②協賛品

大会の広報・配布物・会場設備・運営等に要する物品の提供

2 募集期間

令和4年(2022年)9月中旬～令和5年(2023年)6月30日まで

3 協賛の特典

- (1) 大会会場協賛者掲示ボード、大会プログラム、大会ホームページ、大会記録集への協賛者名の掲載（※1）
 - (2) 大会ホームページから協賛者ホームページへのリンク設定
 - (3) 式典への参加者枠の優先確保（※2）
 - (4) 大会ロゴマークの使用
- （※1）10万円以上はロゴ表示、1万円以上はテキスト表示
（※2）100万円以上対象

第 4 2 回全国豊かな海づくり大会北海道大会協賛要領（案）

第 1 趣旨

この要領は、第 4 2 回全国豊かな海づくり大会北海道大会（以下「大会」という。）の基本理念に賛同する企業や団体、個人（以下「企業等」という。）が、大会及び関連行事（以下「大会行事」という。）に協賛する場合の取扱いについて、必要な事項を定める。

第 2 協賛

1 協賛区分

この要領において協賛とは、企業等が第 4 2 回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会（以下「実行委員会」という。）に対して行う次の各号に掲げる行為をいう。

(1) 金銭の提供

大会の準備及び運営等に要する金銭（以下「協賛金」という。）の提供

(2) 物品の提供

大会の準備及び運営等に要する物品（以下「協賛品」という。）の提供

2 協賛単位

協賛金の提供については、原則として、1 万円を 1 口とする。

3 協賛内容

協賛品の内容については、協賛を申し込もうとする企業等（以下「申込者」という。）と実行委員会が協議し、決定する。

第 3 協賛の募集期間

協賛の募集期間は、令和 4 年 9 月〇〇日から令和 5 年 6 月 3 0 日までとする。

第 4 協賛の申込み等

1 申込み

申込者は、「協賛金申込書（様式第 1 - 1 号）」又は「協賛品申込書（様式第 1 - 2 号）」（以下「申込書」という。）を実行委員会に提出するものとする。ただし、実行委員会が提出の必要がないと認めた場合は、申込書の提出を省略することができる。

2 申込書の受理

実行委員会は、前項の申込書の提出があった場合であって、第 9 第 1 項各号のいずれにも該当しないと認めるときは、速やかに申込書を受理するとともに、様式 2 号により受理した旨を通知する。

第 5 協賛金の納付等

1 納付方法

協賛金の申込者は、原則として、実行委員会が指定する金融機関の口座への振込の方法により、令和 5 年 6 月 3 0 日までに協賛金を納付するものとする。

2 領収書

協賛金の領収書は、金融機関が発行する振込金受領書等で代えるものとする。ただし、申込

者が領収書の発行を希望する場合、実行委員会は協賛金受領後、速やかに領収書（様式第3-1号）を発行する。

3 協賛金受領台帳

口座振込等により協賛金の受領を確認した場合は、速やかに協賛金受領台帳（様式第4-1号）に記載する。

第6 協賛品の納入等

1 協賛品の納入

協賛品の申込者は、実行委員会が指定する方法（期日を含む。）により、協賛品を納入するものとする。

2 協賛品の受理

複数の申込者から同一若しくは同様の協賛品の申込があり、かつ、必要数以上となった場合には、原則として、申込順に受理する。

3 受納書

実行委員会は、協賛品の申込者が受納書の発行を希望する場合は、協賛品受領後、速やかに受納書（様式第3-2号）を発行する。

4 協賛品受納台帳

協賛品を受納した場合は、速やかに協賛品受納台帳（様式第4-2号）に記載する。

第7 協賛の特典等

1 協賛の特典

協賛を行った企業等（以下「協賛者」という。）のうち、協賛金の提供を行ったものへの特典は、別表「協賛者特典一覧表」のとおりとする。

また、協賛品の提供を行った協賛者への特典は、実行委員会が協賛内容から換算した金額（希望小売価格の概ね60%）に応じ、協賛金に準じた特典とする。

2 複数回協賛

企業等が複数回に分けて協賛した場合は、その合計金額に応じた特典とする。

3 特典の追加

実行委員会は、「協賛者特典一覧表」に記載の特典のほか、必要に応じて協賛者の特典を追加することができる。

第8 協賛金の使途

協賛金は、その全てを次の各号に掲げる経費に充てる。

- (1) 大会行事を道民に周知するために要する経費
- (2) 大会行事の参加者への配布物等のおもてなしに要する経費
- (3) 大会行事の会場設備等に要する経費
- (4) その他大会行事の開催準備に要する経費

第9 協賛の不受理等

1 協賛の不受理

実行委員会は、申込者が次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、協賛を受理しない。

- (1) 大会の品位を傷つけ、又は正しい理解を妨げるおそれがあるとき
- (2) 法令または公序良俗に反するとき、又は社会的に非難を受けるおそれがあるとき
- (3) 特定の個人、政党、宗教団体の活動のために、協賛による特典若しくは協賛の事実を利用する場合、又はそのおそれがあるとき
- (4) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の構成員が支配し、若しくは関与し、又はそのおそれがあるとき
- (5) その他実行委員会が不相当と認めたとき

2 協賛の取消

実行委員会は、協賛者が前項各号のいずれかに該当するに至った場合又は該当することが判明した場合は、協賛を取り消し、当該協賛者に対し、その旨を通知するとともに、原則として、受領済みの協賛金等を返戻する。

第10 その他

この要領に定めるもののほか、協賛の取扱いに必要な事項は、実行委員会事務局長が別に定める。

附則

この要領は、令和4年9月〇〇日から施行する。

別 表

協賛者特典一覧表

特典内容	協賛金額	100万円以上	10万円以上	1万円以上
① 大会会場の協賛者掲示ボードへの掲載		ロゴ表示	ロゴ表示	テキスト表示
② 大会プログラムへの協賛者名の掲載		ロゴ表示	ロゴ表示	テキスト表示
③ 大会ホームページへの協賛者名の掲載		ロゴ表示	ロゴ表示	テキスト表示
④ 大会ホームページから協賛者ホームページへのリンク		○	○	—
⑤ 大会記録集への協賛者名の掲載		ロゴ表示	ロゴ表示	テキスト表示
⑥ 大会ロゴマークの使用		○	○	○
⑦ 大会記録集の提供		○	○	○
⑧ 式典への参加者枠の優先確保		○	—	—

【留意事項】

①掲載順位

掲載金額の多い順とし、同額の場合は申込み順とする。
 なお、金額と申込み日時が同じ場合は、五十音順とする。

②大会ホームページへの掲載

掲載期間は、協賛金の納入後（協賛品の場合は納品後）から令和6年3月末まで（予定）とする。

③大会ロゴマーク

協賛者が大会ロゴマークを使用する場合は、実行委員会事務局が定める事項を遵守するものとする。

④式典への参加枠

協賛金額の多い協賛者を優先する。

様式第1-1号

協賛金申込書

年 月 日

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
会長 鈴木 直道 様

【申込者】

住所・所在地 _____

企業・団体名 _____

代表者職・氏名 _____

第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会協賛金として、次のとおり申し込みます。

協賛金額	金 円 (口) ※1口1万円となります。	
納付予定時期	令和 年 月 日	
担当者連絡先	所属部署	担当者名
	メールアドレス	
	電話番号	FAX

様式第1-2号

協賛品申込書

年 月 日

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
会長 鈴木 直道 様

【申込者】

住所・所在地 _____

企業・団体名 _____

代表者職・氏名 _____

第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会協賛品として、次のとおり申し込みます。

品名		
数量		
納品場所		
納品予定日	令和 年 月 日	
担当者連絡先	所属部署	担当者名
	メールアドレス	
	電話番号	FAX

様式第2号

豊海北第 号
年 月 日

様

第42回全国豊かな海づくり大会
北海道実行委員会会長 鈴木 直道

協賛金（品）申込書の受理について（通知）

年 月 日付けで提出のありました協賛金（品）申込書を受理しましたので、通知します。

記

- 1 受理年月日 年 月 日
- 2 協賛の形態
- 3 協賛の内容

様式第3-1号

領 収 書

金 _____ 円

上記の金額を、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会協賛金として、領収しました。

_____ 様

年 月 日

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
会 長 鈴木 直道

様式第3-2号

受 納 書

品名・数量

上記の物品を、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会協賛品として、受納しました。

様

年 月 日

第42回全国豊かな海づくり大会
北海道実行委員会会長 鈴木 直道

